

# 融合プロジェクト

「教訓を踏まえた災害に強い地域づくり・奥能登版デジタルライフラインの構築  
に対しての私達の提言」

6班

佐竹十和子  
鳥木広海

的場悠紀  
向田琴音

小中真凜  
萬谷実央

岩根光優

# 1. 私たちの提言

## 『被災者へのアンケート』

災害地域にいる人達にアンケートを一斉配信

時期  
場所

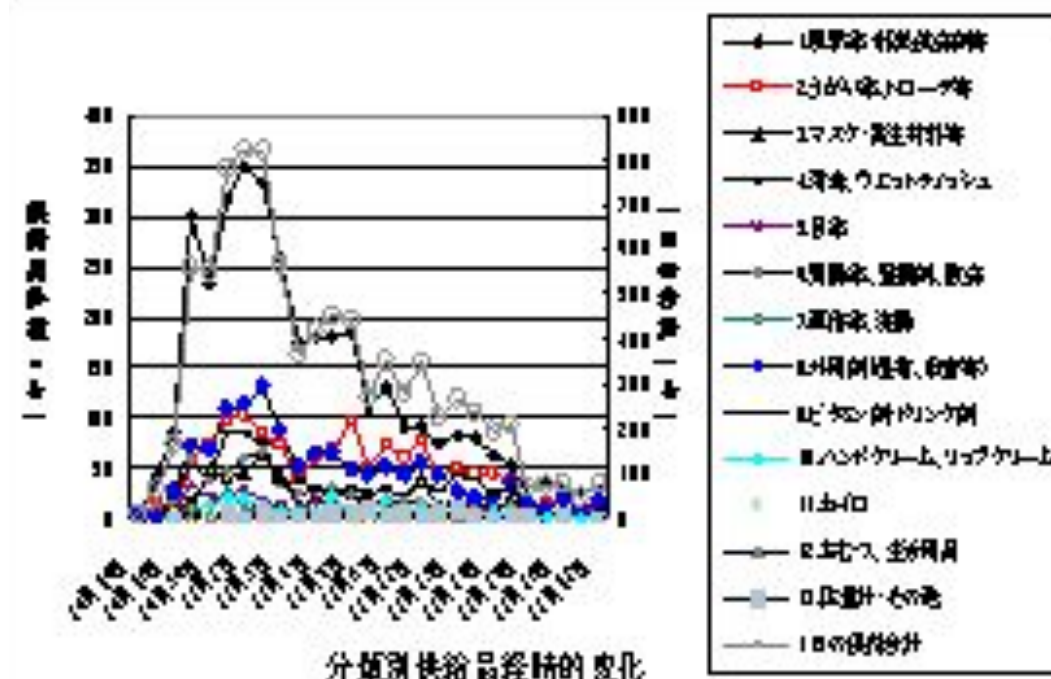
震災直後  
避難所



## 2.見込める効果①

時間の経過に応じて必要な薬などをすぐに用意することができる

初期：消毒液  
2週間後：安定剤、  
緩下剤、口内軟膏



新潟県中越地震での供給品の経時的変化

### 3.見込める効果②

お薬手帳だけでは把握できなかった必要な薬などを  
受け取ることができる



#### お薬アンケートと相談風景

お名前	性別	年齢

〒100-0001 東京都千代田区千代田 〇〇〇〇番地

TEL: 〇〇〇〇-〇〇〇〇 FAX: 〇〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局

〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局

〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局

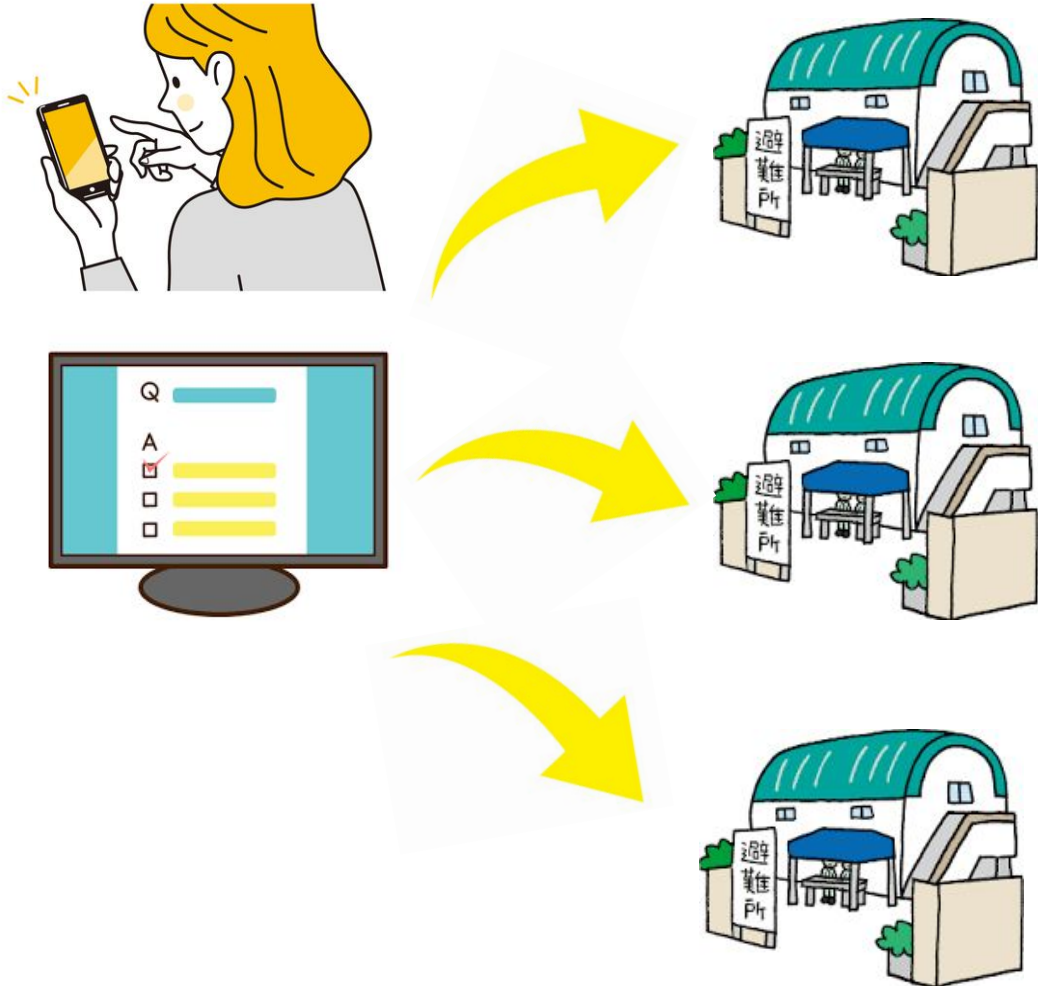
〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局 〇〇〇〇薬局

お名前	性別	年齢	お薬手帳の有無

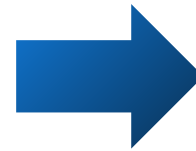
TEL: 〇〇〇〇

# 4. 実施方法

※震災発生直後



モバイルファーマシー・  
薬剤師を要請



## 5.どのような役割から考えたか

- ①佐竹→法律
- ②的場→ビジネス
- ③小中→経済学
- ④岩根→行政
- ⑤鳥木→工学
- ⑥向田→医療
- ⑦萬谷→薬学

